

意外と知らないケラの生態と防除方法

ケラの基本的な性質を知ろう



英名 : Mole cricket

学名 : *Gryllotalpa Africana*

- 成虫の寿命は2年間と言われている
- 仔虫、成虫どちらでも越冬可能だが、仔虫で越冬する割合が高い
- 越冬した仔虫は夏までに6～8回の脱皮を繰り返し、成虫となる
- 仔虫と成虫はほぼ同じ形態をしているが、仔虫は羽が短いのが特徴
- 雑食性で植物の根などの他、ミミズなども捕食する
- 湿潤な場所に生息し、乾燥には非常に弱い
- 5月～6月の繁殖期には雄が地中で翅をすり合わせて「ジー」という音を出してメスを引き寄せる

芝生地におけるケラの被害は？

- 芝草の根を食害する
- 生息孔により美観を損なう
- 生息孔がグリーン上に発生した場合には、プレーに支障をきたす
- ケラが地中を動き回ることにより芝の根が切断されるため、特にウィンターオーバーシード後のペレニアルライグラスの初期生育を阻害する
- ゴルフ場ではスプリンクラー周りや排水升周辺など、湿潤な場所での発生が多い

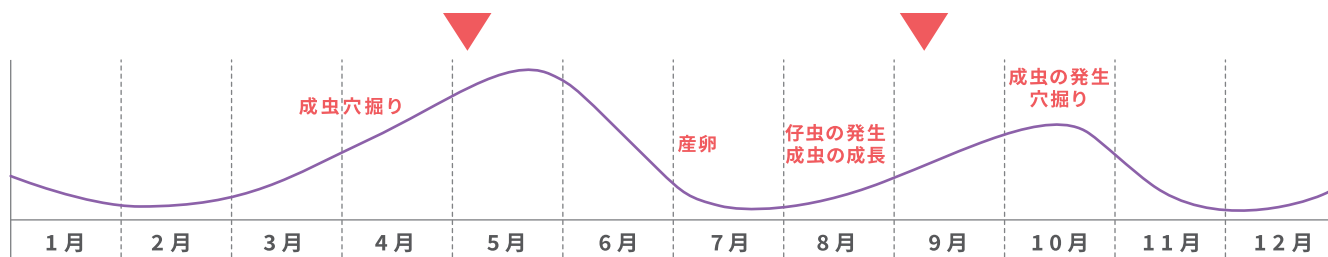


ティフトンフェアウェイにおけるケラの生息孔



ベントグリーン上のケラの生息孔

ケラ你的生活サイクルと防除適期



- ✓ 活動のピークは春期及び秋期の年2回
- ✓ 夏期及び冬期は地中深くに潜る
- ✓ 5月～6月が繁殖期で、8月以降に孵化、成長した仔虫が発生
- ✓ 防除適期は地表面で活発に活動する5月頃及び9～10月頃
- ✓ 特に5月～6月の発生数を抑えることがポイント
- ✓ 夜行性であるため、午後の殺虫剤散布がより効果的

Envuがおすすめする殺虫剤

トップチョイス フロアブル

- ✓ 新規作用性の有効成分フィプロニル（フェニルピラゾール系殺虫剤）
- ✓ ケラに対して高い防除効果と長い残効性
- ✓ 低薬量で散布可能
- ✓ 臭いが少ないフロアブル剤
- ✓ シバツドガに対しても高い防除効果

殺虫剤もローテーション散布の時代へ！

他の系統の殺虫剤とのローテーション散布をおすすめします

ケラに
効果のある
他系統の
殺虫剤

タフバリアフロアブル

ネオニコチノイド系殺虫剤
コガネムシ類に対して高い防除効果
シバオサゾウムシ、チガヤシロオカイガラムシにも効く

リラククDF

カーバメート系殺虫剤
鱗翅目に対して高い防除効果
シバオサゾウムシ成虫にも効く